

# 第 46 回 東海四県言語・聴覚・発達障害児教育研究大会 静岡大会 (第 1 次案内)

平成 29 年 8 月  
東海四県言語・聴覚・発達障害児教育研究大会静岡大会  
実行委員長 大橋 均 (浜松市立可美小学校)

標記の大会を下記のように開催いたします。言語・聴覚・発達障害児教育の充実のため、多数の御参加を  
いただきたく御案内申し上げます。

## 1 大会主題

学びと暮らしを支える豊かなことばと心を育む教育をめざして  
－自分らしく生きるための支援－

## 2 趣 旨

特別支援教育は「障害種や程度に応じた教育」から「一人一人のニーズに応じた教育」への変換でした。そして、さらにインクルーシブの理念に基づき、居住地区における障害の有無にとらわれない共同学習・共同生活へとステージが移行しました。

一人一人に寄り添った暮らしやすい環境を整えることは、社会の役割であり、施設・設備などのハード面だけでなく「心のユニバーサル化」のようなソフト面の充実が不可欠です。子供たちの学びや暮らしを支えるために、私たちは教育のフィールド内にとどまらず、家庭や医療・福祉などの他の専門機関とつながりをもつことが求められています。

「ことば」や「きこえ」や「発達のアンバランス」などによって、学習や対人関係作りに困難を生じ、能力や個性を発揮できにくい子供たちに寄り添い専門的な理論に基づいた指導を行うと共に、他機関との連携により、子供たちが自分らしさを発揮できるようにという思いから、大会主題を設定しました。

本大会では、指導実践の報告・協議と各分野の専門家である講師の先生方による助言により、東海四県の先生方が自分自身の指導を振り返り、より広い視野で子供たち一人一人のニーズに合った支援のあり方を考えていきます。

3 期 日 平成 30 年 8 月 22 日 (水) 10:00～16:00

4 会 場 浜松市浜北文化センター  
(静岡県浜松市浜北区貴布祢 291 番地の 1)

5 参加者 教育関係者、関係保護者、特別支援教育に関心のある方

6 参加費 3,000 円 (保護者・学生 1,000 円)

7 主 催 東海四県言語・聴覚・発達障害児教育研究会  
三重県言語・聴覚・発達障がい研究会  
愛知県言語・聴覚障害児教育研究会  
岐阜県言語・聴覚・発達障害児教育研究会  
静岡県言語・聴覚・発達障害教育研究会

8 後 援 静岡県教育委員会  
(予定) 浜松市教育委員会  
静岡県身体障害者福祉会  
静岡県ことばと心を育む会  
全国公立学校難聴・言語障害教育研究協議会

## 9 日 程

9:30	10:00	10:30	12:00	13:30	16:00
受付	全体会	講 演	昼食 分科会打ち合わせ 四県事務局連絡会議	分科会	

### 10 講 演 講 師 品川 裕香 さん (教育ジャーナリスト)

主な著書：『「働く」ために必要なこと』  
『怠けてなんかない!』シリーズ  
『心からのごめんなさいへ』 など

### 11 分科会

- 第1分科会 「発音に誤りのある子ども」  
【助言】中村哲也さん (聖隷クリストファー大学 助教)
- 第2分科会 「ことばの育ちがゆっくりな子ども」  
【助言】石野千鶴さん (ことばの相談室いちご 言語聴覚士)
- 第3分科会 「ことばがつかまる子ども」  
【助言】谷哲夫さん (聖隷クリストファー大学 准教授)
- 第4分科会 「きこえに心配がある子ども」  
【助言】上田裕子さん (静岡県立総合病院 言語聴覚士)
- 第5分科会 「行動に心配がある子ども」  
【助言】夏目徹也さん (焼津市立大井川南小学校 通級担当)
- 第6分科会 「学習に心配がある子ども」  
【助言】後藤隆章さん (横浜国立大学 講師)
- 第7分科会 「つながり」  
【助言】内山敏さん (浜松市発達支援センター 所長)

### 12 大会事務局

〒432-8051 静岡県浜松市南区若林町1748番地  
浜松市立可美小学校 ことばの教室内  
事務局長 白井 有希乃  
TEL (053) 447-0043  
FAX (053) 447-8314  
E-mail | :kami-e@city.hamamatsu-szo.ed.jp